

2022年6月10日  
101-M006号

お取引様各位

株式会社 TOK  
代表取締役社長 吉川 桂介  
MCP 事業部  
ゼネラルマネージャー 秋場 潤一郎

件名：ロックダウンに伴う TOK 上海工場稼働状況(第 5 報)

拝啓、初夏の候、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年6月10日現在の弊社上海工場稼働状況を御報告致します。

既報(第4報)の通り、TOK 上海工場は6月5日(日)より順次平常稼働を再開し、現在の稼働率は平常時の96%となりました。上海市内の感染者推移も4月13日をピークに下降傾向です。

工場では、在庫の出荷を順次開始しておりますが、船便の累積遅延により、通常時に対し1週間～2週間程度の物流遅延が常態化しています。

また、6月11日(土)と12日(日)は区ごとに一斉PCR検査があるため、工場は休日となりますが、6月13日(月)から通常稼働致します。感染状況の変化により、今後も工場稼働の制約が懸念されますし、生産も物流も安定した状況には時間を要する状況ですが、早期回復に向けて誠心誠意対処する所存です。

長期間の工場稼働停止にあたり、皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

以上をもちまして、上海工場稼働状況の御報告は、一旦終了とさせていただきます。

状況が大幅に変化した際には、改めてご報告するように致します。

今後とも弊社をご愛顧下さいます様、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

写配付先：

1/1

添付文書：有・無 (担当 秋場)